

発 言 通 告 書 要 旨 (1 枚目 / 全 2 枚)

氏 名 林 茂 信

氏 名 林 茂 信			
発言番号		発言事項及び発言要旨	備 考
1	(1)	<p>未来型商業地整備について 提案に対する市の考え方について</p> <p>株式会社長工からアウトレットやビジネスホテルなどからなる複合型商業施設の提案があったことは、市の目指す政策実現に向けての大きな一歩であると考えます。</p> <p>新たな開発により市内外から多くの人が集まり、新たな雇用の創出のほか、市民の生活の質の向上等も期待できると考えます。</p> <p>この施策における市のスタンスと意気込みについて問う。</p>	
	(2)	<p>地権者や関係団体への対応について</p> <p>開発を進めていくうえで、地権者及び地元関係者との調整は大変重要であると考えます。</p> <p>この提案に対する関係者の反応はどうであったか。また、現時点での地権者等に対する説明の状況や、今後の対応について問う。</p>	
2	(1)	<p>国民保護について Jアラートの伝達について</p> <p>① 伝達体制等について</p> <p>近年、国際情勢の緊張感が高まる中、昨年 10 月には 4 年ぶりとなる Jアラートが発表されたほか、今年に入ってから 2 回の発表があった。本来、ミサイル攻撃などはあってはならないことであるが、これを想定して備える必要があることから、Jアラートの概要及び伝達体制について問う。</p>	
		<p>② 確実な伝達について</p> <p>Jアラートは、全国的に整備されているが、ミサイル発射情報や一斉試験の際には、放送が流れないなどといった情報伝達トラブルについての報道をよく耳にする。</p> <p>トラブルが原因となって、情報が伝わらないといった事態は絶対に避けなければならないが、市におけるシステムの保守、点検及び運用テストの方法について問う。</p>	

発 言 通 告 書 要 旨 (2枚目/全2枚)

		氏 名	林 茂 信	
発言番号		発言事項及び発言要旨		備 考
	(2)	①	<p>市の体制等について</p> <p>Ｊアラートが発表された場合の体制等について                      国民の生命や財産を守るために国民保護法が制定されているが、市ではこの法律に基づき、「加賀市国民保護計画」を策定している。</p> <p>Ｊアラートが、発表された場合、この計画に基づきどのような体制で対応するのかを問う。また、万が一、ミサイルによる被害があった場合の対応はどのようになるのかを問う。</p>	
		②	<p>市民に求める行動とその啓発について</p> <p>昨年10月には、ミサイルが青森県上空を通過し、太平洋上に落下したときにＪアラートが発表された。</p> <p>この後のインターネットによる調査では、「どのように避難すればよいのかわからなかった。」と答えた人が全体の約30%にのぼり、実際に避難行動をとった人は全体の6%にとどまると聞く。</p> <p>Ｊアラートが発表された場合、市民に求める行動と、その啓発について問う。</p>	
3			<p>加賀海岸について</p> <p>加賀海岸は、250年以上にわたる植林によってできた海岸林のほか、日本有数の海浜植物群や鳴き砂の砂浜があり、令和3年3月に国の重要文化的景観に選定されている。</p> <p>自然と人間の営みが作り出した加賀海岸は、加賀市が世界に誇る文化遺産であり、その価値を日本国内や世界に広く発信していく必要があると考えるが、今後の取組について問う。</p>	